

平成29年度第4回東広島市入札監視委員会会議概要

1 会議名

平成29年度第4回入札監視委員会

2 開催日時・場所

平成30年2月26日（月） 午前10時00分から午前11時10分まで
東広島市役所本館4階 入札室

3 出席委員

横山委員、岩元委員、早川委員、宮本委員、石垣委員

4 出席職員

総務部技術調整監、建設部次長兼維持課長、都市部区画整理課長、水道局工務課長、水道局給水課長、事務局員

5 会議の概要

(1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

次の事項について、事務局から説明を行った。

- ア 入札方式別発注工事の状況
- イ 指名除外措置の運用状況

(2) 検証対象工事の検証について

次の検証対象工事について、入札参加資格要件、工事概要等を事務局及び施工担当課から説明を行った。

- ア 平成29年度 寺家地区土地区画整理事業関連公共事業 寺家駅駐輪場電気設備工事
- イ 平成29年度 小学校新設事業 龍王小学校舗装工事
- ウ 平成29年度 道路維持修繕事業 別府南13号線道路修繕工事その2
- エ 平成29年度 管路移設事業 土与丸上三永線送導水管移設工事
- オ 平成29年度 配水管整備事業 風早（荒神谷）地区配水管布設工事

(3) その他

ア 次回委員会の開催について

平成30年度第1回委員会の開催は平成30年5月の予定とし、後日調整を行うことで決定した。

イ 次回の検証工事抽出委員について

抽出委員は配布した名簿の順とし、次回の抽出は岩元委員が行うことで決定した。

6 発言の内容

(1) 入札及び契約手続に係る運用状況の報告について

発言者	内容
委員	2週間という指名除外期間には、実質的な効果はあるのですか。
事務局	その間の入札に参加できないほか、公表されるという対外的な効果があると考えています。
委員	公表される資料において、指名除外措置理由の事実の概要が簡略化されているのはなぜですか。
事務局	工事の品質確保が目的のため、詳細までは記載しておりません。

(2) 検証対象工事の検証について

ア 平成29年度 寺家地区土地区画整理事業関連公共事業 寺家駅駐輪場電気設備工事

発言者	内容
委員	本工事は電気工事ですが、どのような設備を設置したのですか。
事務局	照明機器や利用料の精算機等を設置しました。駐輪設備は、ラック式を採用しており、別工事で発注しています。
委員	5者が無効入札となりましたが、何か理由はありますか。
事務局	最低制限価格のランダム係数によるものと考えられます。

イ 平成29年度 小学校新設事業 龍王小学校舗装工事

発言者	内容
委員	最低制限価格算出に伴うランダム係数が高くなると、予定価格に近い金額で入札した者が落札者となる場合があります。最低制限価格制度について、一定の役割や基準などについて、検討の余地があると思います。
事務局	今後の検討課題とします。
委員	ランダム係数は公表しないのですか。
事務局	非公表としております。

ウ 平成29年度 道路維持修繕事業 別府南13号線道路修繕工事その2

発言者	内容
委員	1者しか応札がなかったことについて、理由はありますか。
事務局	発注時期が秋であり、施工中の工事を受け持っている業者が多かったためと推測しています。

エ 平成29年度 管路移設事業 土与丸上三永線送導水管移設工事

発言者	内容
委員	技術者に講習の受講等が必要とされていますが、どのように確認するのですか。
事務局	受講者証等で確認します。
委員	同一価格による入札があった場合の「くじ」は、どのように行うのですか。
事務局	電子入札のため電子的に行います。

オ 平成29年度 配水管整備事業 風早（荒神谷）地区配水管布設工事

発言者	内容
委員	経費調整の対象となる近接工事の範囲とは、どのようなものですか。
事務局	施工場所の1キロメートル以内で同一工種の別工事がある場合に、経費調整の対象としています。
委員	経費調整の対象となった工事と見積を依頼した3者に関連はありますか。
事務局	工事自体に関連はありません。見積依頼先として選定した3者の中に経費調整の対象となる工事を施工中の者がいたため、経費調整対象工事があることを示して見積依頼を行いました。